

《消防、県警が連携》

河川での水難事故に備え 対応訓練を実施

～令和5年11月10日（金）に目吹地先利根川で～

市は、令和5年11月10日（金）9時00分から12時00分まで、河川で発生する水難事故に対応するため、目吹地先芽吹大橋下流において、野田市消防本部、千葉県野田警察署及び千葉県警察航空隊の3者で合同訓練を実施し、河川における水難事故発生時の対応について3者の連携を強化しようとするもの。

訓練は、河川に男性3名が流されたとの想定で、関係機関（消防・警察）との情報収集及び共有により、消防本部のドローンによる要救助者の捜索を実施する。同時に、野田警察から千葉県警察航空隊へ県警ヘリの応援要請を実施する。

ドローンにて要救助者を発見、救命ボートで1名を確保後、芽吹大橋歩道上の救助隊員と協力し、救命ボート上から高さ約13mの歩道上まで要救助者を引揚げて救出する。

他2名の要救助者は、中州に取り残されているのをドローンで確認し救助隊において確保するが、河川の浅瀬により救命ボートでは近寄れず救出困難のため、県警ヘリによりホイスト救出にて吊り上げ、ヘリにて防災ステーションまで救出し救急隊に引継ぐ訓練となっている。

〈合同訓練の概要〉

- 訓練日時 令和5年11月10日（金）9時00分～12時00分
※悪天候により中止の場合あり（実施の最終判断は当日7時00分）
- 訓練会場 野田市目吹地先 芽吹大橋下流
利根川右岸河川敷及び目吹地区河川防災ステーション
- 実施主体 野田市消防本部、千葉県野田警察署、千葉県警察航空隊
- その他 一般見学不可

問合せ＝野田市消防本部・代表 04-7124-0119（内線 250）

野 田 市